

## 平成29年度 第6回研修会の記録

開催日 平成30年 1月13日

研修テーマ	「プラタナス胴枯病について」	参加者	埼玉県支部 25名 他府県支部他 1名
講師	樋口裕仁 樹木医 埼玉県支部 (株式会社樹診)	場所	「With You さいたま」 視聴覚セミナー室
資料	プラタナス胴枯病について(パワーポイント資料)	記録	田窪隆彦
目的	街路樹、緑化樹として広く利用されているプラタナスに、近年 夏に急激に枯れ下がる症状が多数見られるようになり、それが病原菌による胴枯症状であることが分かってきた。現在解明されていることを学び、今後の樹木管理に役立てる。		

### 研修内容

プラタナス導入の歴史、主な病害についての解説および近年多数見受けられるようになった胴枯病について、罹病木の現地調査結果、標徴部の特徴、病原性の確認などについての講義。

主な病害として、褐点病、ベスタロチア病、うどんこ病、幹芯腐病、白絹病、紫紋羽病、炭疽病についてそれぞれ病徴、病原菌、感染源についての解説。

胴枯病については、まだ解明されていないことも多く、今後の調査研究が期待される。



講義風景(プラタナス導入の歴史)



講義風景(プラタナスの主な病害)



講義風景(胴枯性病害の罹病木調査)



講義風景(胴枯性病害の病原性の確認)